



## 大善寺で消防訓練を実施 文化財防火週間

五條市消防本部では、文化財防火週間(1月23日～1月29日)に伴い、中之町大善寺で消防訓練を1月25日に実施しました。

訓練は、庫裏より火災が発生し、本堂に延焼の恐れがあるとの想定で行われ、大善寺住職による119番通報、市指定文化財(文殊菩薩騎獅像、普賢菩薩騎象像)の重要物搬出訓練などを行いました。消防本部は現地指揮本部を設置し、情報収集、消防隊および地元消防団による消火訓練を行いました。その後、住職および檀家協力者による、初期消火訓練も行われました。参加者は真剣に取り組み、地域住民の文化財に対する防火意識の高揚を図りました。



## はい、119番消防署です

### 火災発見時には早い通報を



もし、煙や火災を発見したらあわてずに119番通報をしてください。携帯電話からでも可能です。署の通信員が応えますのでまず場所・住所を知らせ、何が燃えているか(建物・車両・山林等)を言い、逃げ遅れや負傷者の人数も可能であれば伝えてください。最後に通報者の名前と電話番号を教えてください。「もうだれかが通報している。」と思いこむと通報が遅れてしまい災害が大きくなります。119番通報は重複してもかまいません。2報、3報で詳細な情報を聞いています。1秒でも速く消防車が到着できるように皆様のご協力をお願いします。また、火災の問い合わせは ☎22・0119にしてください。火災の状況がアナウンス放送で流れるようになっています。



## 水の用心 ここがポイント 山火事予防

### 統一標語 「山火事は 地球の未来も 燃やします」

山火事は、空気が非常に乾燥し、草木が芽吹く前の春先に多く発生しています。燃えてしまった山林を元の姿に戻すには多大な労力と時間が必要です。山火事を起こさないために、次のことに注意してください。

- 1 枯れ草等のある場所で、たき火等をしない。
- 2 強風時や乾燥時は、たき火等をしない。
- 3 たき火の場所を離れる時や終わった後は、完全に消火する。
- 4 タバコの投げ捨てをしない。
- 5 山林で火入れやたき火をするときは、許可や届出が必要です。

